



8月25日、第55回
津久見扇子踊り大会
が行われ、28団体、
およそ800人の踊
り子に参加し、優雅
な扇子の舞が津久見
の夜を鮮やかに彩り
ました。



第55回 津久見扇子踊り

【津久見扇子踊り】
大分県指定無形民俗文化財
今から約450年前、
戦国時代に戦没した勇
士や農民の供養の願
いをこめて、京舞の流
れを組む扇子踊りを大
友宗麟が創設したと伝
えられています。この
踊りは、豪弓を引き絞
る勇者のおもむき、乱
戦の最中、古式ゆかし
くもたしなみ装う「合
鏡」の姿、果ては「エイ
エイオー」の勝利の声、
さながら当時をしのぶ
武士の心を今見るよう
に感じられ、優雅・豊麗、
哀歓をこめた扇子の流
れも美しい舞姿は津久
見市を代表する郷土芸
能として今日まで引き
継がれております。